

看護連盟 いばらき

第 53 号

2022 年 1 月 20 日号

茨城県看護連盟
水戸市緑町 3-5-35
TEL 029(225)3992
発行者 会長 山本かほる
info@ibaraki-kangorenmei.jp



目次

会長あいさつ	2
看護職議員活動報告・第49回衆議院議員総選挙	3
新型コロナウイルス感染対策における「看護現場を語る会」開催 2021年度 関東甲信越ブロック看護管理者等政策セミナー -オンライン- ...	4
茨城県議会傍聴研修会	5
2021年度 研修会参加者の声	6
「Nursing Nowキャンペーン事業」地方議員の看護体験 施設紹介・わたしの休日	7
編集後記	8

2021年度会員数
(R3.12)

4,932名





茨城県看護連盟会長あいさつ



茨城県看護連盟 会長 山本 かほる

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

会員の皆様には、日頃から連盟活動にご協力をいただき感謝申し上げます。

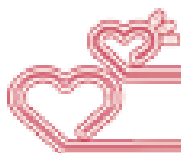
昨年は、これまで看護連盟組織代表として多大な貢献をしてくださいました「たかがい恵美子議員」が衆議院議員に当選し新たな出発をすることになりましたこと心よりお祝い申し上げます。会員一同大変喜んでおります。益々のご活躍を期待いたします。

本年は、看護職にとって最大の課題であった処遇改善費用が補正予算で認められ、2月からその一部が支給される後、段階的に見直されることが決定されるなど大転換の年になりますので今後に関心を持って注視する必要があります。

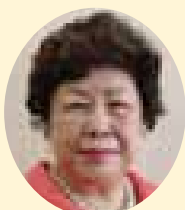
2022年が、私達看護職にとって看護の未来が大きく展開する躍進の年になりますよう大いに期待しましょう！

本年は、第26回参議院選挙が行われますので皆様のご協力、ご支援をお願い申し上げましてご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



日本看護連盟会長あいさつ



日本看護連盟 会長 大島 敏子

初春のお喜びを申し上げます。

昨年は、COVID-19の感染症対策に明け暮れ、最前線で働く看護職に社会が注目し評価を高めた年でした。

皆様の看護実践に、心からの感謝と敬意を表します。

また、49回衆議院選挙では、自民党が単独過半数を獲得し、安定した政権運営が期待されます。日本看護連盟においても、2人の議員を国会に送り出すことができました。皆様のお力添え、ありがとうございました。

2022年の干支は、壬寅(みずのえとら)。「妊」の一部として「はらむ」「生まれる」という意味に加えて、「寅」は「演」に由来し「人の前に立つ」、演と同じ読み「延」から「延ばす・成長する」という意味が込められています。2つを組み合わせる壬寅には、「新しく立ち上がること」や「生まれたものが成長すること」の縁起のよさを感じられます。

7月には第26回参議院選挙が予定されています。「成長」「始まり」にふさわしい寅年にして参りましょう。



茨城県看護協会会長あいさつ



公益社団法人茨城県看護協会 会長 白川 洋子

茨城県看護連盟 会員の皆様、令和4年となり1月も中旬となりました。

旧年中は大変お世話になりました。衆議院から高階議員が当選されたことおめでとうございます。

昨年も「新型コロナウイルス感染症」への対応に多くの方々から感謝のお言葉を頂きました。これらもひとえに山本会長はじめとする会員の皆様のご支援の賜物でございます。ありがとうございました。

さて、「医師の働き方改革」により看護職には他職種と協働しながら業務のタスクシフト・シェアを推進していくことが求められており、特定行為研修修了者等の人的活用や看護補助者の確保と活用が急務です。また、今後ますますの高齢社会の伸展は、新たな看護の方法が創出される機会として捉えることもできます。他職種との連携も重要となります。看護を取り巻く課題は山積しておりますが、職能団体としての力を社会に示していく必要があります。これらのことから当協会として看護連盟との連携を強固にし、会員増を引き続き推進していく所存です。新しい年が皆様方にとり健やかでありますよう心から祈念しております。



看護職議員活動報告



新年によせて

衆議院議員 あべ 俊子

新年あけましておめでとうございます。昨年もコロナ対策に奔走された一年だったと存じます。ですが、皆さまのご協力のもとワクチン接種も進み、コロナ禍からの復興に光が見えて参りました。感謝申し上げます。

岸田政権下において、公定価格の見直しによる看護師賃金の段階的な引き上げが決定したところでございます。今後は全ての看護職への恒久的な賃金引き上げを求め、引き続き努力して参ります。また、今年は診療報酬改定が実施されます。新興感染症対応の他、医療従事者の負担軽減や、医療の効率化・適正化、タスクシフティングも重視されます。先般のパンデミックでは、専門性の高い看護師の配置の必要性が明確になり、高度な技術・知識による看護提供が適切に評価されることが望まれています。地域・在宅療養を支えるための訪問看護ステーションの量的確保、質の強化も引き続きの課題です。いつの時も、政策立案の基本となるのは、現場の声です。誇りをもって看護職を続けられる職場環境の整備に貴連盟の皆さまと一緒に取り組んで参りたいと存じます。



衆議院議員 たかがい 恵美子

清々しく希望みなぎる新年を謹んでお慶び申し上げます。茨城県看護連盟の皆様には国民福祉の向上と看護政策の推進に変わらぬご支援を賜り心から感謝を申し上げます。また昨年は皆様の厚いご信任を得て、衆議院議員として新たな一歩を踏み出す栄誉に与りました。これからも現場第一の姿勢を貫いて地道に努力を積み重ね、さらなる成果をお見せできるよう精進する所存です。寒さ厳しい折、いのちの最前線では通常業務に加え、引き続き感染症

対策に注力しなければならない状況が続きます。ご負担をおかけし誠に恐縮ですが、皆様の日々のご努力が、まさしく国民生活の安寧に直結していることを広く周知し、看護職の技術評価の引き上げと処遇改善及び働き方改善のために全力を尽くす覚悟です。ご多忙の毎日とは存じますがどうかご自身の健康と幸せを大切にされ、皆様にとって良き一年となりますようにご祈念申し上げます。



参議院議員 石田 まさひろ

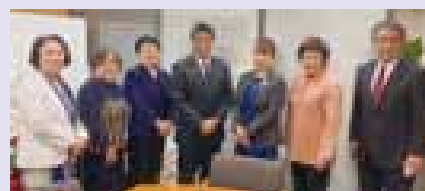
茨城県看護連盟の皆様、あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、新しい年の始まりを健やかに迎えられたことと存じます。

昨年も、新型コロナウイルスとの戦いのなかで、看護職たちは日々、精神をすり減らしながら懸命に日本の医療を守って下さいました。茨城県看護連盟の皆様に心より感謝を申し上げます。今後経口治療薬の普及やワクチン接種が現場の負担軽減につながることを期待し、アフター

コロナのスタートが切れるよう努力を重ねてまいります。

国会では再び参議院国会对策委員会副委員長を拝命し、交渉役として今年も走り回ります。まずは診療報酬改定、看護職の所得向上を含む本予算の成立を目指します。

今年は参議院選挙の年です。私たちの力を結集し、看護の力を世にみせられるよう頑張っていきましょう。私も精一杯務め上げます。そして看護職が「今日も良い看護ができた!」と感じられる環境を作るため、身命を賭して頑張ります。



全ての看護師の給与引き上げを
木原内閣総理大臣補佐官に要望

第49回衆議院議員総選挙

2021年10月31日(日)の第49回衆議院議員総選挙において、あべ俊子氏 たかがい恵美子氏が当選されました。



応援ありがとうございました

新型コロナウイルス感染対策に

日時：2021年9月24日（金）17：30～19：30

Zoomによるオンライン形式

内容：「新型コロナウイルス感染対応の現状と課題・今後の取り組みについて」

自民党県連保健福祉医療部会長 岡田拓也先生、副会長 長谷川重幸先生と23施設の管理者・支部長30名、看護協会会長・理事3名、看護連盟会長・副会長2名・幹事長・常任幹事の参加のもと開催されました。

各施設の現状、課題、要望についてそれぞれの施設からたくさん意見が出されました。各施設の現状や課題についての情報交換が出来、課題を共有する事が出来ました。また、2人の議員よりコメントを頂き、それが要望として県議会議員に届き、県行政での取り組みに繋げて頂く機会となり、有意義な語る会となりました。

そして、茨城県看護連盟として新型コロナウイルス感染対応における要望をまとめ、10月に自民党県連会長、県知事に提出しました。



2021年度関東甲信越ブロック看護管理者等政策セミナー —オンライン—

日時：2021年11月27日（土） 9：30～16：20



2021年度関東甲信越ブロック 看護管理者等政策セミナーに参加して

県北医療センター高萩協同病院
看護部長 菅澤 裕子

10月に第49回衆議院議員総選挙があり、より期待感を持ちセミナーに参加いたしました。日本看護協会参与の友納理緒氏は、看護師・弁護士というお立場で、感染とハラスメントについてタイムリーなお話をされました。また、二児のママであること、セミナーでのお話から、チャームングなお人柄であることもわかり、早速SNSもチェックいたしました。

他にも、参議院議員・石田まさひろ氏、千葉県知事・熊谷氏、日本看護協会専務理事・勝又浜子氏、日本看護連盟会長・大島敏子氏がそれぞれのお立場からお話され、一日があっという間でした。特に、看護師等の収入の引き上げ措置閣議決定については、ニュースにも取り上げられた一番興味深い話題であり、直接お話を伺えたことは、セミナーを受けた特権です。まさに、私達の看護連盟が、看護政策を実現させているのだと実感し、より看護連盟の重要性を現場で伝えていくことが使命だと感じました。ありがとうございました。



真壁医師会准看護学院
教務主任 中野 千勝

2021年度関東甲信越ブロック看護管理者政策セミナーに参加しました。

友納理緒先生の「看護と法律～コロナ禍における課題を中心に～」では法的観点から課題をクリアするためには、素早い政策形成と法律による実現が求められ、適切な対応をするためには平時からの取り組みが重要であり、現場の声をしっかりと行政に伝え、正しい課題設定がなされるようにしていくことだと分かりました。参議院議員石田まさひろ先生の「デジタル社会における看護の課題」では、少ない人数で生産性を上げるために看護師の質の向上が不可欠であることが理解できました。

千葉県知事熊谷俊人先生の「地域包括ケア推進の課題と取り組み」では医療従事者の人材不足が大きな課題であり、改めて人材確保（育成と定着）を見据えた業務改善の取り組みの重要性を再確認することができました。

また、日本看護協会専務理事勝又浜子先生の「日本看護協会の重点政策と重点事業」では、ナースセンターによる就業実績や新型コロナウイルス感染症に対応する看護職に関する要望書の提出について知りました。日本看護連盟会長大島敏子先生の「看護の未来をつくる」では、日本看護協会と看護連盟の一体的活動により、これからの社会保障をつくるという事がわかりました。

看護管理者等政策セミナーへ参加したことで、看護に関わる法律や看護の課題、看護協会や連盟の活動の意味が理解できました。まずは看護職者の声を国政に届けるために、選挙権を行使することを呼びかけていきたいと思います。

おける「看護現場を語る会」開催

主な要望

1. 感染対策

- ・ PPEの定期的な物資支援
- ・ 感染管理の専門職の育成

2. 病床拡大による対応

- ・ 感染症患者を受け入れるための療養環境整備への支援

3. 人員確保

- ・ 新型コロナウイルス感染症の対応による業務量が増加しており、看護師増員への支援
- ・ 新型コロナウイルスに対応できるスタッフ育成と確保支援

4. 感染対応の役割分担

- ・ 施設ごとの役割分担ができる仕組みの構築

5. 看護職員の精神的ストレスへの対応

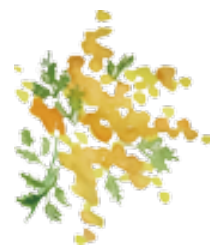
6. 妊産婦・新生児の対応の基準やガイドラインの作成

7. 経済的支援

- ・ 危険手当等の継続的支援
- ・ 診療報酬の見直し

その他・訪問診療・訪問看護の実行に対する仕組みの構築

- ・ 一次・二次・三次救急の役割の明確化



(文責 広報委員 軽部成美)

茨城県議会傍聴研修会

下記の日程で第2回・第3回茨城県議会傍聴研修会が行われました。

会場：茨城県議会議事堂

〔第2回〕

日時：2021年10月5日(火)
11:00～16:00

参加人数：8名

〔第3回〕

日時：2021年11月30日(火)
11:00～16:00

参加人数：7名



今年度の研修計画により、第2・3回が10月・11月に開催されました。第2回は支部長6名、副会長2名、連盟役員2名の計10名が参加しました。11時からは県議会議事堂見学、情報交換、13時からは党所属議員の代表質問と大井川知事、担当部長の答弁を傍聴しました。大井川知事が2期目当選を果たした最初の議会でしたので、知事の県政運営方針、抱負と決意を聞くことができました。「新型コロナウイルス感染症の早期克服に全力で取り組むとともに『新しい茨城づくり』を常に進化させ加速する。茨城に住みたい、住み続けたい、『活力があり県民が日本一幸せな県』を目指して全力を尽くす」と述べていました。第3回は11月30日(火)に開催されました。参加者は支部長5名、連盟役員2名の計7名が参加しました。11時からは県議会議長との懇談、県議会議員との意見交換会、13時からは自民党所属議員2名と県民フォーラムの議員一般質問でした。新型コロナウイルス感染症第6波の問題や教育、産業、農業、地域振興、道路整備など多岐にわたる課題に対し審議されていました。参加者からは、「県会議員との意見交換は顔の見える関係づくりになり今後につながる良い機会であった」「議員と県の執行機関が真剣に審議している姿を見て、県民の声が届きより住みやすい茨城になって欲しいと思った」「看護現場の実情と目指す方向に共感してもらえる看護出身の議員が必要だと改めて感じた」など感想がありました。お疲れさまでした。



2021年度 研修会参加者の声

「患者のもてる力」 ～5つのものさしを使った看護の実践～

日時：2021年9月4日(土) 13:30～16:00

講師：ナイチンゲール看護研究所所長

徳島文理大学院看護学研究科

教授 金井 一薫 先生



社会医療法人達生堂城西病院
麻生 千遥

この研修を受け印象的だったのは、「5つのものさし」の中の持てる力・健康な力を活用し高める援助である。私が関わった誤嚥性肺炎にて入院となった方は、自力摂取は可能であるが、加齢により嚥下機能が低下し誤嚥のリスクが考えられた。そのため、誤嚥に注意しながら食事の介助を行った。しかし、その場面を振り返り、良いところ・残存機能を活かしながら、誤嚥せず自分で摂取できる方法を考え介入することが大切であると、改めて考えることができた。

看護者は患者のADL状況を把握し、持てる力を引きだすケアに繋げながら日々関わっていくことが大切であると学んだ。このような貴重な研修に参加させていただき、ありがとうございました。

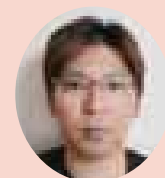
参議院議員石田まさひろ先生の講演と意見交換会

第1部：「モチベーションを上げる働き方改革」

第2部：意見交換会

日時：2021年9月16日(木) 13:30～15:30

講師：参議院議員 石田 まさひろ 先生



小山記念病院 青年部委員
東峰 秀幸

まず始めに、青年部としても慣れないオンライン下での研修であり協力してくれた看護連盟の方々にも感謝の言葉を送ります。

自身も青年部に所属し初めてのオンライン研修であり、こういった形式になるのだろうと不安に思い参加させて頂きましたが、資料にはオンライン研修参加までの準備や手順も含まれており問題なく参加できました。講演も政治と医療現場との政策に対する考え方の違いや、今後の人口の減少に伴い看護師の需要が落ち着くため、個々のスキルアップにより看護の質を上げることが必要であると聞き自己啓発になると共に同僚にも伝えたいとなるととても良い研修となりました。このような機会をいただきありがとうございました。

「コミュニケーションの活性化」 ～キャリアの諸理論と傾聴～

日時：2021年10月16日(土) 13:30～16:00

講師：キャリアコンサルタント・産業カウンセラー

須藤 昭彦 先生



東京医科大学茨城医療センター
看護師 多田 知香子

コミュニケーションは、社会・職場・あらゆる人間関係構築の場で非常に重要で必要なスキルだと感じます。

今回、3つのポイントに重点を置いて学ぶことが出来ました。第一に他者から自分を学び、他者との交流を通じて自分を深く知ることが必要だということです。第二に、自分の感情を客観的に見て、すべての感情を受け入れることが大事であり、自分自身の感情を理解することで、他者の気持ちが理解しやすくなるということです。第三に自分と相手のお互いにリフレクションが必要であり、まずは、対話する事が大切であるという事です。

研修に参加したことで、自分を受け止め、相手を理解し思いやる事がコミュニケーションの活性化には重要であると学びました。今回学んだことを今後に活かしコミュニケーションスキルを磨いていこうと思います。

「看護管理者の役割と期待されること」

日時：2021年11月13日(土) 13:30～16:00

講師：東京医療保健大学東ヶ丘看護学部

看護学科大学院看護学研究科

教授 中島 美津子 先生



筑波大学附属病院
水戸地域医療教育センター
JA茨城県厚生連総合病院 水戸協同病院
松本 聡美

看護管理研修会に参加し、管理者の役割や働きやすい職場環境、人材育成、労務管理などを学ぶことができた。講義の中の、「組織は人なり」という講師の言葉が心に残った。将来自律できるスタッフを育てることの大切さ、お互いが尊敬し、支援し合う受援力が組織の働きやすさにつながると学んだ。

私は看護主任として、所属病棟の運営や業務管理など師長の補佐を行っているが、人材育成が、より良い看護を提供し、組織が成長するために欠かせないことであると感じている。今回の研修で学んだ人材育成や人間関係についての知識を活かし、スタッフ一人ひとりが他者に認められ、大切にされていると感じられること、お互いを尊重し、補いながら協働できるような環境を整え、スタッフに寄り添える管理者を目指したい。

「Nursing Nowキャンペーン事業」地方議員の看護体験

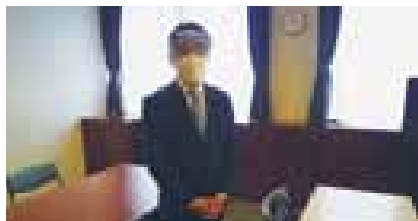
ナーシングナウ事業として「地方議員の看護体験」前期と後期に分け開催いたしました。後期は9月～11月に県内医療施設、3施設で地方議員の看護体験を実施することができました。コロナ禍であり県議会議員3名の参加でした。看護体験内容は病棟見学・リハビリ見学・訪問看護同行訪問などの体験を行いました。議員との意見交換では新型コロナウイルス感染症への対応、看護師不足、地域医療構想、地域連携等について様々な意見交換をいたしました。

参加された議員からは「改めて現場の皆様のご苦勞を肌で感じる事ができた。看護師不足についても深刻な課題である」と知った。受け入れていただきました施設からは「地方議員に医療・看護の現状を知っていただく機会となった。直接対面することで率直に意見交換をすることができた。」「看護体験は効果的な取り組みであり、今後も企画して欲しい」等のご意見感想がありました。

ご協力いただきました「いちほら病院」「佐瀬トータルケアセンター」「水戸中央病院」県議会議員の先生方に感謝申し上げます。(幹事長 岸 洋子)

第2回

施設名：いちほら病院
日時：2021年9月28日(火)
13:30～16:00
体験議員：星田 弘司 県議会議員



第3回

施設名：(株)佐瀬トータルケアセンター
日時：2021年10月4日(月)
13:30～16:00
体験議員：小川 一成 県議会議員



第4回

施設名：水戸中央病院
日時：2021年11月10日(水)
13:30～16:00
体験議員：加藤 明良 県議会議員



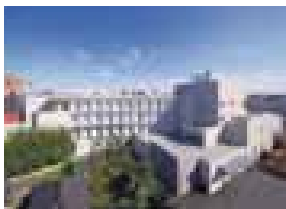
施設紹介



医療法人社団協栄会 大久保病院
看護部長 大高 房子

当院は、水戸市西部地域に位置し、「笑顔と親しみやすさ、感謝の心」の病院理念の基に、194床(一般病床62床、地域包括ケア病床45床、回復期リハビリテーション病床33床、療養病床62床)の中に複数の病床機能を併せ持つケアミックス病院です。医療ネットワークとなる関連施設と連携しながら、患者様がその人らしい生活を送れるよう、医療・看護・介護を通して地域の役割が担える病院づくりを目指しています。

様々な課題はありますが、共に学び、共に成長し、それぞれの看護観(仕事観)を大切にしながら、職員一人一人が役割を発揮することで、活き活きと働き続けられるよう取り組んでいます。



わたしの休日

筑波記念病院 別所 早美

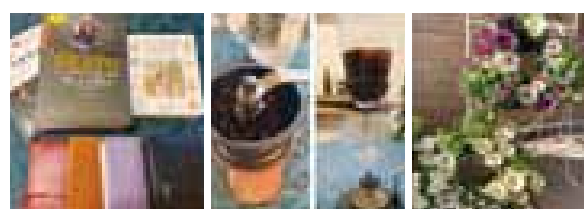
休日はやらなくちゃいけないこと、やりたいことがたくさんあるのですが、持ち帰りの仕事がない休日は、家の中か庭でのんびり過ごすのがマイルール。

常に読みかけの(読みたい)本はストックしていて、その日の気分でエッセイ、小説、実用書、詩集、絵本、物語などさっと選んで、丁寧に淹れたコーヒーを飲みながらゆっくりと読むのが至福の時間です。

丁寧に淹れたコーヒーと言いましたが、お気に入りの豆をミルで挽くこと、コポコポと沸き上がるお湯の音、フラスコに少しずつ溜まっていくサイフォンを眺めることもお気に入りの時間です。

季節ごとに草花の苗を寄せ植えし、ただただ眺めるのもお気に入りの時間です。

日々の慌ただしさから離れ、明日からの仕事の活力を養うために、休日はお気に入りの時間を丁寧に過ごしています。



会員及び賛助会員研修会

2022年2月19日(土) 13:30 ~ 16:00

会場: ホテルレイクビュー水戸

演題: 「健やか寄席」～笑いの力で免疫力高めてみませんか～

講師: 古今亭文菊 師匠 神田 山緑 先生

会員研修会

2022年3月12日(土)

会場: 看護研修センター大研修室・オンライン

演題: 「診療報酬改定に向けた看護政策と改定のポイント」

講師: 参議院議員 石田 まさひろ 先生

2022年度 茨城県看護連盟会員 入会受付中

日本看護連盟公認キャラクター

みんな集まれ! 楽しいよ!!



レンコ

カンタ

正会員

年会費 7,000円 (日本看護連盟会費 5,000円・茨城県看護連盟会費 2,000円)
・看護協会会員であること。

特別会員

年会費 7,000円 (日本看護連盟会費 5,000円・茨城県看護連盟会費 2,000円)
・正会員の経歴を有し、未就業で現在看護協会に入会していない方。

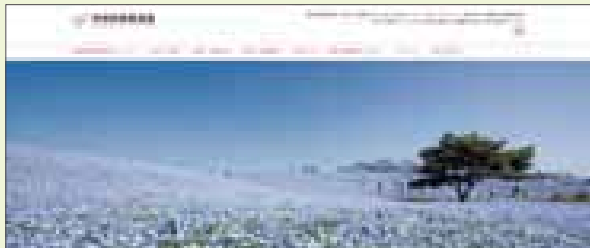
賛助会員

年会費 1,000円
・看護連盟の趣旨に賛同して頂ける方であれば、どなたでも入会できます。

学生会員

年会費 無料
・看護学生で、看護連盟の趣旨に賛同して頂ける方。皆さまのご入会を
お待ちしております。お問合せ 茨城県看護連盟ホームページもご覧ください。 <https://ibaraki-kangorenmei.jp/>

〒310-0034 茨城県水戸市緑町3-5-35 TEL: 029-225-3992 FAX: 029-232-8648 E-mail: info@ibaraki-kangorenmei.jp

茨城県看護連盟
ホームページ紹介随時
更新中!<https://ibaraki-kangorenmei.jp/>

LINE 登録してね

看護師の”知りたい”
をつなぐ看護職議員の
活躍がよく分かりますよ!

日本看護連盟

東洋羽毛「睡眠セミナー」無料サービスのご案内

良質な睡眠は、健康で充実した
毎日を過ごす基本です!

◆こんなお悩みはありませんか? ◆

- ・夜勤明け、体は疲労しているのになかなか眠れない。
- ・寝起きが苦手で起床時間ギリギリまで起きられない。
- ・睡眠時間は長いのに、眠りの質に満足できない。



◆睡眠セミナーを無料で開催しています ◆

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した
講師による充実したセミナーを開催し、職場の
問題解決のお手伝いをさせていただいております。

*研修内容及び研修時間をご相談に応じさせていただきます。



東洋羽毛北関東販売株式会社

〒310-0842 茨城県水戸市けやき台 2-19-2 www.toyoumo.co.jp

茨城営業所



0120-461590

セミナーに関するご相談はお気軽にご連絡ください!

編集後記

新年あけましておめでとうございます。今年も会員の皆さまにタイムリーな役立つ情報をお届けできるよう努めてまいります。本年もどうぞよろしくお願い致します。
(広報委員)